



6月のメッセージより

6月は誕生会、花の日、父の日と、沢山の行事があり聖書箇所もいろいろだったので「結局なんのお話を聞いたんだっけ?」と思っている人も多いのではないのでしょうか。

さて、今月のテーマは、イスラエル王国でした。このあたりになるともう世界史の教科書にも出てくる時代になります。BC (Before Christ) 721年に、北イスラエル王国はアッシリヤに、南ユダ王国はBC586年にバビロニアによってそれぞれ倒されてしまいます。これが有名な捕囚の出来事です。かなりの人たちが敵となった国に連れて行かれ、故郷を失うことになったのですから大変です。ある人々は「更に神に従わなければ」と反省して預言者の言葉に耳を傾けようとなりました。しかし、いつの時代もそうであるように、希望を失ってその時だけの目先の駆け引きに走ってしまう人々も出てきました。それが『エレミヤ書』を書いたエレミヤなどが働いた時代ですが、これも『列王記上・下』に書かれています。歴史において働かれた神様は今、「失敗を繰り返さないように」とおっしゃっているのではないのでしょうか。

4日「お誕生会」7月生まれのお友達、お誕生日おめでとう!

祝福のお祈りとお誕生会、プレゼントがあります。皆でお祝いしましょう。

夏休みのイベント ちょっと早いです、夏休みのイベントは、そろそろ計画が始まります。後日別のお手紙で連絡しますが、7月か8月に行なう予定です。良いアイデアがあったら教えてね。

ちなみに、去年は野外礼拝「木陰でカレーライスを食べよう!」でした。礼拝前に、カレーライスを作って出発! 村上牧師のメッセージとカレーライス、食事の後のゲーム。参加者15人、心と体に栄養満点でした!

知ってた? 村上牧師は元高校の数学の先生だけど、その後は海外でコンピュータのお仕事をしていたから英語もOK! だから、もしも、お勉強で聞きたいことがあったら、学校帰りにいつでもどうぞ!

7月のメッセージの聖書箇所

CS通信 <http://church.jp/kusanagi/>

	聖書箇所	あらすじ
4日	ヨブ記 (旧約聖書の中にあります)	信仰深いヨブが、サタンにその信仰を試されるお話です。友達も心配して集まってきました。さてヨブは一体……。
11日	ルツ記 (")	まことの神様を信じたルツさんは、なんとイエス様の系図に記される祝福を頂くこととなります。
18日	ヨナ書 (")	預言者ヨナは、ニネベの町の人が神様に救われることを面白くなくて、神様からの預言を伝えに町に行くのを拒みました。
25日	エステル記 (")	自分の命をかけて迫害者の陰謀からユダヤ民族を守った、信仰深いペルシャの王妃エステルのお話です。